遺伝子検査ツールボックス

取扱説明書（Version 2.0）

製品コード

NE4111

目次

遺伝子検査ツールボックス

取扱説明書（Version 2. 0）

【はじめにお読みください】

　このたびは、**遺伝子検査ツールボックス**をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みの上、正しい方法でキットを使用してください。

使用上の注意

1. 本キットは、**マイクロピペット**、**ピペットチップ**、**マイクロチューブ**、**フロートプレート**、**UV-LED ランプ**、**ペーパーチューブラック**を含む遺伝子検査補助キットです。医療行為および臨床診断等の目的では使用できません。

2. 本キットを使用する際は、この取扱説明書の記載内容に従ってください。記載内容と異なる使用方法および使用目的により発生するトラブルに関しましては、株式会社ニッポンジーンでは一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

3. **遺伝子検査ツールボックス**は、株式会社富士通システムズ・イーストが運営する、e Genome Order（イーゲノムオーダー）より販売しています。ご購入に関しては、株式会社富士通システムズ・イーストまでお問い合わせください。

   株式会社富士通システムズ・イースト
   e Genome Order（イーゲノムオーダー）; http://genome.e-mp.jp/

【キット内容】

遺伝子検査ツールボックス　　製品コード：　NE4111

パーツ名	仕様	内容量	保管温度
取扱説明書	–	1 部	室温
マイクロピペット	2–20 µl 用	1 本	室温
マイクロピペット	20–200 µl 用	1 本	室温
マイクロピペット	200–1,000 µl 用	1 本	室温
ピペットチップ	20 µl 用	96 本 x 1 ラック	室温
ピペットチップ	200 µl 用	96 本 x 1 ラック	室温
ピペットチップ	1,000 µl 用	96 本 x 1 ラック	室温
1.5 ml マイクロチューブ	–	50 本 x 2 袋	室温
フロートプレート	–	1 個	室温
UV-LED ランプ	–	1 個	室温
ペーパーチューブラック	–	1 個	室温

＊　マイクロピペットを複数本セットにしたタイプもございます。詳細は、株式会社富士通システムズ・イーストまでお問い合わせください。

株式会社富士通システムズ・イースト
e Genome Order (イーゲノムオーダー)；　http://genome.e-mp.jp/

【個別販売製品（消耗品)】

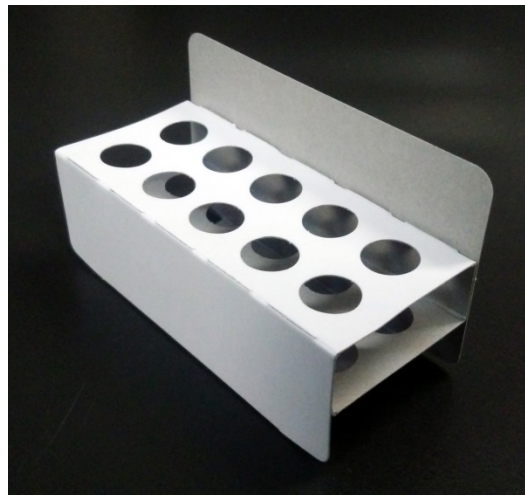
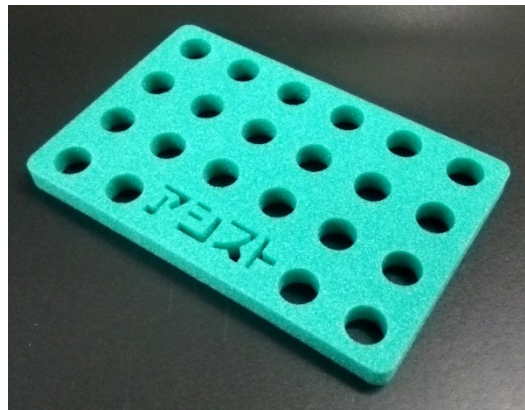
製品コード	製品名	仕様	内容量	保管温度
NE4121	ピペットチップ（20 µl 用）	20 µl 用	96 本 x 3 ラック	室温
NE4131	ピペットチップ（200 µl 用）	200 µl 用	96 本 x 3 ラック	室温
NE4141	ピペットチップ（1,000 µl 用）	1,000 µl 用	96 本 x 3 ラック	室温
NE4151	1.5 ml マイクロチューブ	–	50 本 x 10 袋	室温

Ⅰ 製品説明

1. 内容物の確認

遺伝子検査ツールボックスには下記の構成品が含まれていますのでご確認ください。

- **マイクロピペット**
  左から、
  2-20 μl 用、20-200 μl 用、200-1,000 μl 用

- **ペーパーチューブラック**

- **フロートプレート**

- **ピペットチップ**
  左から、
  20 μl 用、200 μl 用、1,000 μl 用

- 1.5 ml マイクロチューブ

- UV-LED ランプ

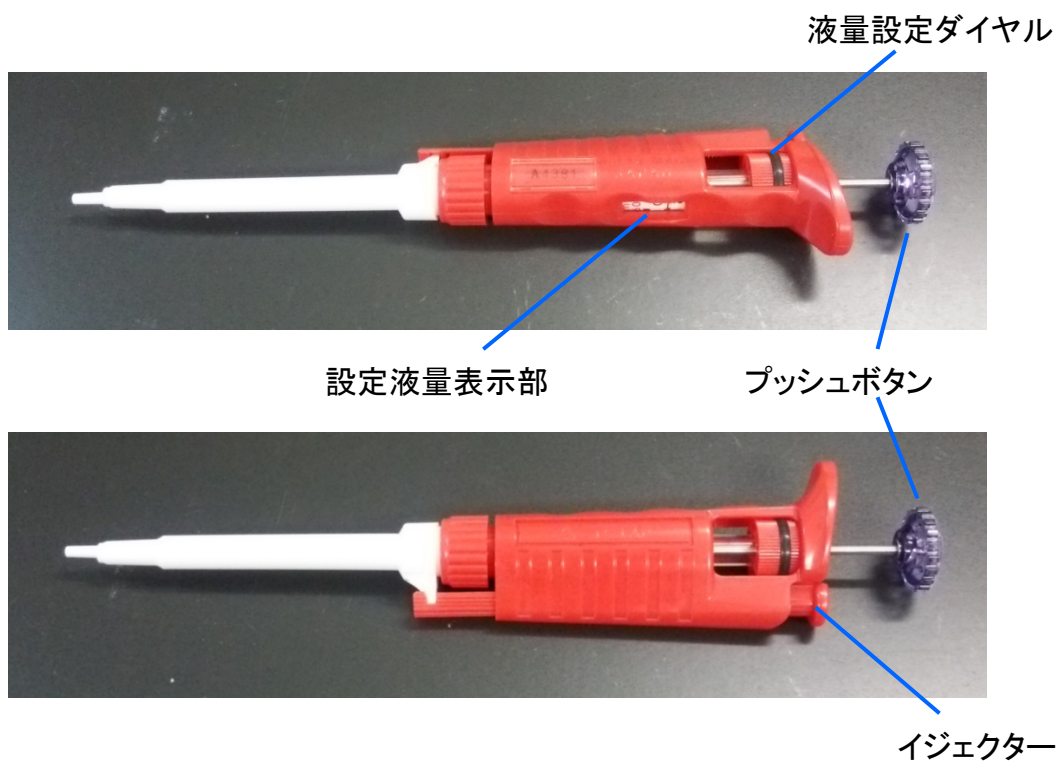
消灯時

点灯時

2. マイクロピペット主要部の説明

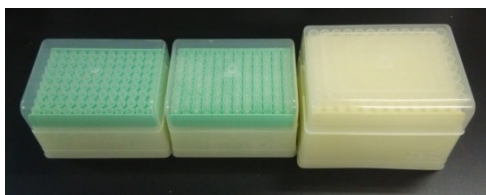
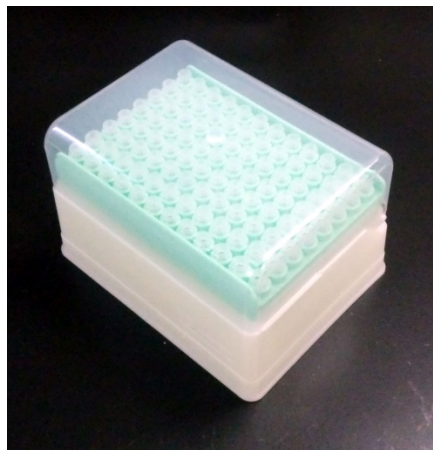
各部の詳細な説明についてはマイクロピペット添付の取扱説明書をご参照ください。

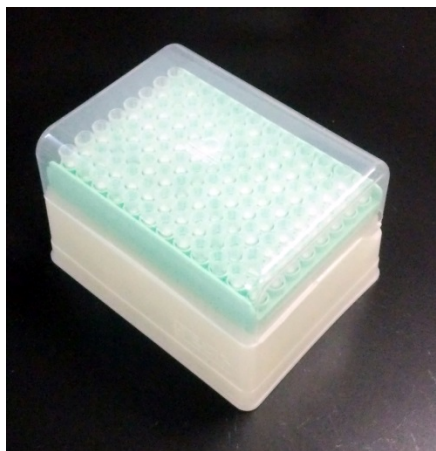
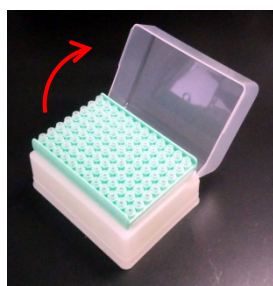
液量設定ダイヤル

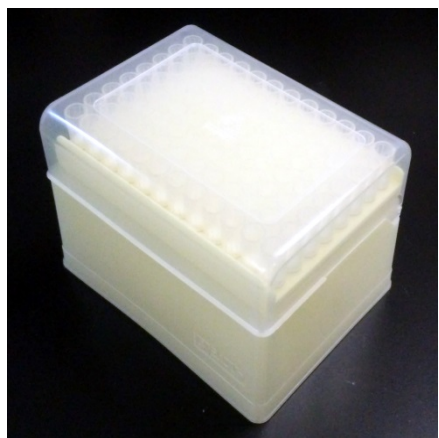
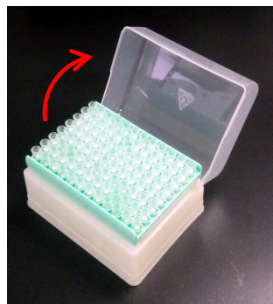
設定液量表示部　　プッシュボタン

イジェクター

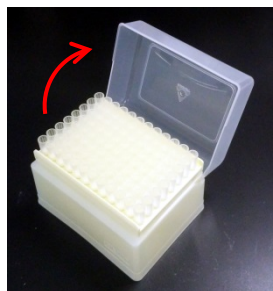
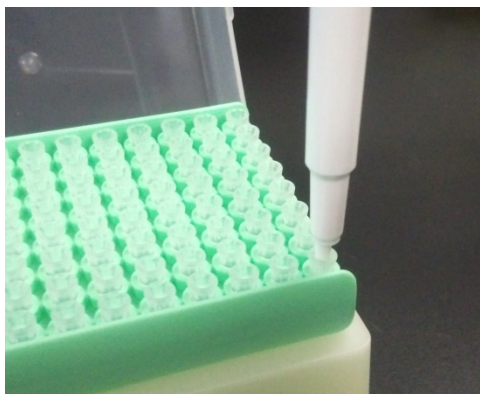
名称	内容
液量設定ダイヤル	計量する液量を設定します。
設定液量表示部	設定した液量が表示されます。
プッシュボタン	押し下げにより、計量した液体を排出します。
イジェクター	押し下げにより、先端に装着したピペットチップを安全に取り外します。

II　使用方法

1. ピペットチップ

　ほこりやカビなどの混入を防ぐため、カバーは常に閉じておきます。また、ラックは清潔な場所に保管してください。

20 μl 用

カバー開放時（使用後はすぐにカバーを閉じてください）

200 μl 用

カバー開放時（使用後はすぐにカバーを閉じてください）

1,000 μl 用

カバー開放時（使用後はすぐにカバーを閉じてください）

使用ごとに、**マイクロピペット**の先端に**ピペットチップ**を装着します。装着が不十分だと、液漏れやデータ精度の悪化の原因となりますのでしっかりと装着します。この際、**ピペットチップ**の先端が破損しないように注意してください。

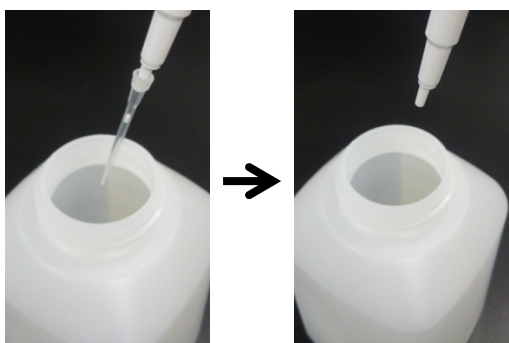
ピペットチップ装着時

左から、

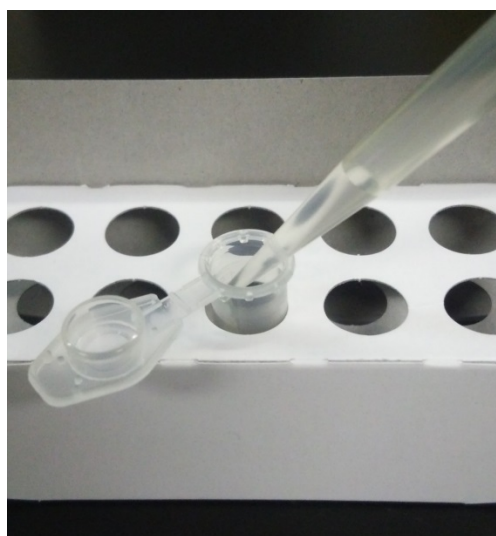
マイクロピペット		ピペットチップ
2-20 µl 用	+	20 µl 用
20-200 µl 用	+	200 µl 用
200-1,000 µl 用	+	1,000 µl 用

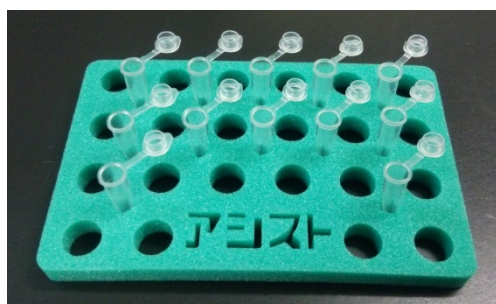
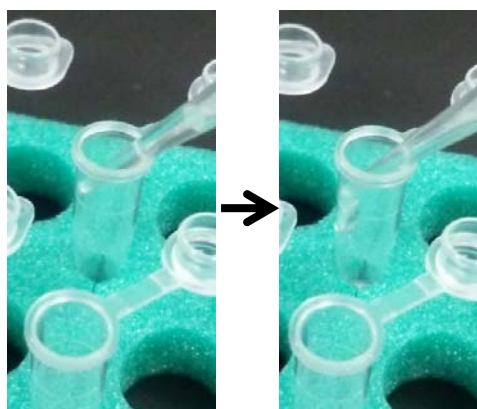
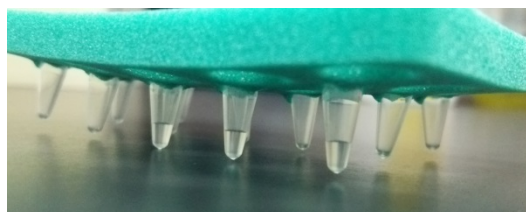
上記以外の組合せで使用することはできません。

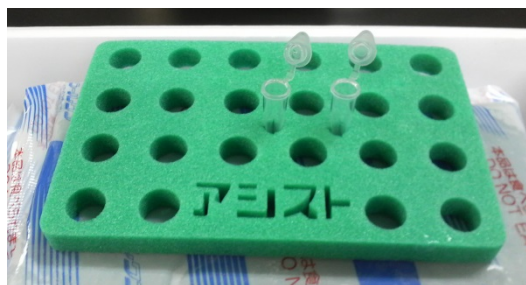
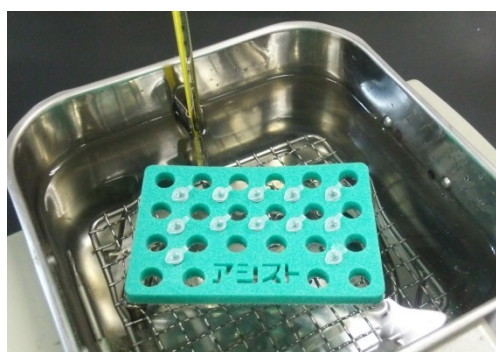
連結部の拡大

ピペットチップ内部の白い部分（矢印）は液体のマイクロピペット内部への浸入を防ぐためのフィルターです。

ピペットチップの取り外し

イジェクターを押し下げることで**ピペットチップ**に触れることなく安全に**ピペットチップ**を取り外すことができます。左の図のように、廃棄用の容器の中に**ピペットチップ**部分を挿入してから、イジェクターを押し下げてください。

2. ペーパーチューブラック、1.5 ml マイクロチューブ

主に、試薬の混合に用います。左の図のように**ペーパーチューブラック**に 1.5 ml **マイクロチューブ**を立てて、必要な試薬を分注します。

3. フロートプレート

フロートプレートの穴は 1.5 ml **マイクロチューブ**などを差し込んで使用できるほか、小さな切り込みがありますので、反応用の小型チューブ（0.2 ml チューブ）のラックとしても使用できます。左の図のように、最大 12 本までチューブを立てることができます。チューブを深く差せば、フロート（浮き）として使用できます。

分注前　　分注後

試薬を分注します。冷却が必要な場合は、**フロートプレート**ごと市販の保冷剤に載せてください。

4. 反応

　湯浴による保温、反応を行う場合、左の図のように**フロートプレート**を浮かべてください。使用の際には、熱湯に十分ご注意ください。

　株式会社ニッポンジーンのキットは蛍光発色液による増幅判定を採用しています。蛍光発色液による判定を行う場合、反応終了後に **UV-LED ランプ**を用いて UV（紫外線）を反応チューブに照射してください。
　保護ゴーグルなどを用いて、UV を肉眼で直視しないよう、ご注意ください。

- 記載内容や製品仕様、価格に関しては予告なく変更する場合があります。
- 本取扱説明書の記載内容は 2015 年 5 月現在のものです。最新の取扱説明書は株式会社ニッポンジーンホームページからダウンロードしてください。
- 「ニッポンジーン」および「NIPPON GENE」は、株式会社ニッポンジーンの日本における登録商標です。
- その他、製品名等の固有名詞は各社の商標あるいは登録商標です。
- 記載内容および写真の複製、転載を禁止します。

本キットに関するお問い合わせ先	
株式会社ニッポンジーン	
TEL	076-451-6548
FAX	076-451-6547
E-mail	support@nippongene-analysis.com
URL	http://nippongene-analysis.com

ご購入に関するお問い合わせ先	
株式会社富士通システムズ・イースト	
TEL	03-6712-3885
FAX	03-6712-3886
E-mail	feast-egenome@cs.jp.fujitsu.com
URL	http://genome.e-mp.jp